学校法人 実践女子学園

2018年9月20日

報道関係者各位

実践女子大学 日野キャンパスにて生活科学部 4 学科(食生活科学科・生活環境学科・生活文化学科・現代生活学科)が秋の公開講座を実施

実践女子大学・実践女子大学短期大学部(東京都日野市、学長 城島栄一郎)では、教育・研究内容を幅広く地域に還元するために、公開講座を実施しています。これは地域の人々の生涯学習の一助に、また、社会人の学び直しの場の提供ともなっています。

日野キャンパスは生活科学部の4つの学科が、それぞれの特色を生かした講座を10月~11月に実施しますので、ぜひご参加ください。

【講座概要】

●第1回 食生活を科学する -加工食品の温故知新-

•日 時: 10月6日(土)13:30~16:00

・会 場: 実践女子大学 日野キャンパス(JR中央線日野駅 徒歩12分) 本館441 講義室

・定 員: 200名(申込み不要)

・内容: 食品の加工について、人々の食生活の長い歴史・文化に根差して考え、また最近の新技術による 食品加工の試みを紹介します。

食品加工は、食品をおいしくし、安全に保存して長期に安定的に供給しようという、人々のたゆまぬ努力と知恵によって発展してきました。しかしその技術が次第に複雑になるにつれ、食の安全・安心について、分かりやすく説明する事がおいしさと不可分の要素として、大切になっています。この公開講座では、こうした諸点を、一般の方に分かりやすい講演会形式で解説します。

「和食文化を支える発酵食品の効能」

【講 師】秋田 修 教授(実践女子大学 生活科学部 食生活科学科)

「チーズの歴史と日本で独自に発展したチーズ」 【講 師】田中 穂積 氏(チェスコ株式会社 技術顧問)

●第2回 地域の魅力をどう作るか - 海外の事例を通して-

·日 時: 10月20日(土)13:15~14:45

会場: 実践女子大学 日野キャンパス本館1階キャンパススクエア

*定 員: 80名(申込み不要)

・内 容: 日本全体の人口減少もさることながら、日野市を含む郊外の人口減少も今後、さらに深刻さを増す ことが予想されています。

今回の公開講座では、米国ポートランドやスペインのサンセバスチャン等、人口の多寡に関わらず、 地域の魅力をいかんなく発揮し、住民に商業や公共サービスなどを通じて、生活の豊かさを提供して いる実例に学びます。

基調講演者として、長年商業施設開発に従事され、現在なお第一線でご活躍の、商い創造研究所の松本大地氏をお迎えします。また、ゲストスピーカーとして、日野市地域戦略室の中平健二郎氏をお迎えし、よりこの地域の実情に照らし、市民の皆様と共に、これからの魅力ある街の在り方を考えます。

学校法人 実践女子学園

「地域の魅力をどう作るか -海外の事例を通して-」 【司 会】大川 知子 准教授(実践女子大学 生活科学部 生活環境学科) 【基調講演】松本 大地 氏 (株式会社商い創造研究所/代表取締役)

【ゲストスピーカー】中平 健二郎 氏(日野市役所地域戦略室副主幹)

●第3回 安心できる子どもの暮らし -これからの児童教育を考える-

·日 時: 10月25日(木)13:15~15:30(終了予定)

・会 場: 実践女子大学 日野キャンパス 3 館 331 講義室

*定員: 50名(申込み不要)

・内 容: 昨今の社会変動、生活様式の変化、多様化、AI 等により、子どもの養育や生活も影響を受けることが予想されます。そこで、これからの社会を生きる子どもが安心して(安全に)生活し、教育を受けていくためにはどのようなことが求められるかなど、今後の養育の在り方について考えます。なお、講演は、日野市の公立小学校、社会福祉法人等と連携し、現場の実際についても含めて講演することを予定しています。

「安心できる子どもの暮らし ーこれからの児童教育を考えるー」 【講 師】渡辺 敏 准教授(実践女子大学 生活科学部 生活文化学科) 大澤 朋子 専任講師(実践女子大学 生活科学部 生活文化学科)

●第4回 今、若者は"地域"に何を感じるか -多世代をつなぐこれからの地域づくりのために-

・日 時: 11月24日(土)13:30~15:30 ・会 場: 実践女子大学 日野キャンパス

香雪記念館 大教室

・定 員: 150名(申込み不要)

内容: 少子高齢化、人口減少が進む中、多世代がつながりあう、住みやすい地域づくりは他人事ではありません。地域の中に居心地の良さを感じられる暮らしの姿を求めて、学生たちが、今、日野市のコミュニティの中で様々に活動しています。その様子をご紹介し、若者が「地域」の中で何を感じているのかを皆さまと共有しあい、これからの、よりよいまちの在り方をともに考えます。

「今、若者は"地域"に何を感じるか - 多世代をつなぐこれからの地域づくりのために-」 【講 師】 須賀 由紀子 教授(実践女子大学 生活科学部 現代生活学科) 【プレゼンテーション】生活科学部現代生活学科地域・生活文化研究室学生

■プレスリリースおよび本件の取材に関するお問合せ

実践女子学園 企画広報部/

電話(042) 585-8804

E-mail:koho-ml@jissen.ac.jp 公式 HP:http://www.jissen.ac.jp/